

# 令和6年度当初予算（案） における主要な事業

## ◆大牟田市一般会計予算規模◆

令和6年度当初予算 606億円  
(前年度比5億2千万円減)

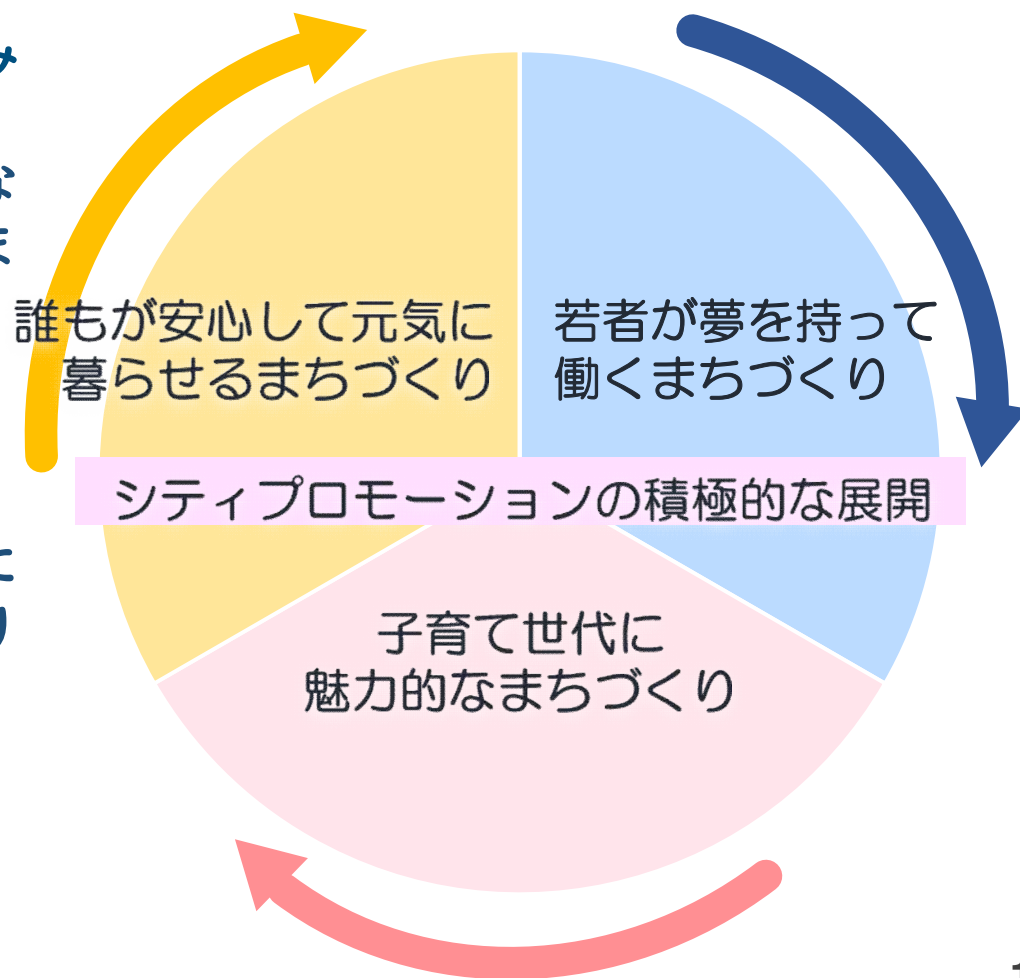


# 令和6年度 市の方針と主要な事業

3つのまちづくりによる好循環を生み出すことで、将来を担う子どもたちが、この豊かな大牟田で安心して仕事をしながら生活できるようなまちを目指します。

加えて「**まちなか再生による活性化**」や「**災害につよいまちづくり**」により、安心・安全に生活ができ、市内外の方にとって魅力的なまちの実現に向けて取り組みます。

3つのまちづくりで生み出す好循環



# 若者が夢をもって働くまちづくり

( ) は6年度予算額 単位：千円

## 企業誘致の推進と地域企業支援の強化

### ● 企業誘致の推進 (所管課) 産業振興課

新大牟田駅産業団地や民間所有の工場適地などへの企業の誘致を進め、新たな雇用の創出、税収の確保、市内企業との取引拡大など地域経済の活性化を図ります。また、産業団地整備可能性調査を踏まえ、企業誘致の受け皿となる新たな産業団地整備に向けた取組を推進します。(企業誘致事業40,130)

### ● 地域企業の支援 (所管課) 産業振興課

イノベーション創出拠点「アウレアaurea」内に、経営の効率化や技術開発、販路開拓、DX対応など、中小企業が抱える様々な課題に対して、各種支援機関と連携を図りながら、相談・支援を行うワンストップ産業支援窓口(仮称)大牟田市ビジネスサポートセンター)を新たに設置し、支援の充実に取り組みます。  
(地域企業支援事業33,500)

## イノベーション創出の推進

### ● イノベーション創出の促進 (所管課) 産業振興課

イノベーション創出拠点「アウレアaurea」を中心に、IT関連企業の誘致や人・企業の活発な交流等を促進します。

あわせて、DX推進セミナーやeスポーツ等のデジタル技術を活用したまちづくりに係る取組を行い、新たな連携やチャレンジによる更なるイノベーションの創出を促します。



※アウレアでのイベントの様子

(イノベーション創出推進事業17,855)

## 地域企業への就業促進

### ● 企業の人材確保の支援

(所管課) 産業振興課、広報課

関係団体や市内高校等と連携し、企業合同面談会や合同会社説明会、学校向けの企業見学会、産業フェスタ等を実施します。

あわせて、市内中小企業等に就職した若者に対する奨学金の返還や賃貸住宅の家賃の一部支援及び企業のインターンシップ受入れの支援などを行うことで、地域企業への就業促進を図ります。

(UIJターン若者就職奨励事業9,840、地域企業就業促進事業3,034、おおむた100若者未来応援事業12,136、おおむたPRキャンペーン事業 うち産業フェスタ 10,000)



※就職相談会

## 意欲ある農業者の支援

### ● 新規就農者育成・確保やスマート農業推進等に向けた支援 (所管課) 農林水産課

認定新規就農アドバイザーによる安定的な営農に向けた支援とあわせて、農業用施設の整備や農業用機械の導入等への支援を行います。加えて、省力化・効率化等のためのスマート農業機械等の導入への支援を行います。(中高年就農給付金事業750、新規就農支援事業8,250、スマート農業機械等導入支援事業5,000)

### ● 有害鳥獣対策の強化 (所管課) 農林水産課

有害鳥獣による農林水産物の被害の軽減に向け、鳥獣侵入防止の防護柵等の設置を促進するとともに、情報伝達や駆除に係る体制の強化に取り組みます。(有害鳥獣対策事業13,337)

# 子育て世代に魅力的なまちづくり

## 安心して出産・子育てができる環境の整備

### ● 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援

(所管課) 子ども家庭課



妊娠期から子育て期にわたり各種相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導など、保健や医療、福祉等の連携による切れ目ない支援を実施します。特に、妊娠期から出産・子育てまで、身近な伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に行い、支援の充実を図ります。

さらには、妊婦健診や産婦健診の充実にも取り組みます。

(母子保健相談支援事業14,294、妊娠・出産・育児支援事業10,410、出産・子育て応援交付金事業82,299、妊婦健康診査事業65,502、妊婦歯科健康診査事業1,272、産婦健康診査事業6,738)

### ● 学童保育所待機児童の解消

(所管課) 子ども育成課

待機児童ゼロを目指し、新たな学童保育所施設を整備するとともに、夏休み児童預かりモデル事業を実施します。

あわせて、民間学童保育所への補助を行い、仕事と家庭の両立支援及び児童の健全育成を図り、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

(夏休み児童預かりモデル事業・

学童保育所整備事業ほか 学童保育所待機児童対策事業240,757)

※夏休み児童預かりの様子



### ● 子ども・子育て応援条例の普及啓発 (所管課) 子ども育成課

安心して子どもを産み育てることができ、子どもが誰一人取り残されることなく健やかに成長できるまちの実現に向け、本市独自の子ども・子育て応援条例の普及啓発を行います。

### ● 子ども医療の支援 (所管課) 子ども家庭課

0歳から中学3年生までの子どもを対象とした通院および入院医療費の自己負担分の一部を助成します。就学前までを無償とするとともに、通院に係る小中学生の自己負担額をワンコイン(500円)とし、支援を拡充します。

(令和7年1月より実施)

(子ども医療費助成事業316,831)



### ● 子育て世帯の住宅改修への支援 (所管課) 建築住宅課

子育て世帯の住宅改修に係る経済的な負担軽減を図るため、工事費用の一部について支援を行います。(子育て世帯住宅改修支援事業2,000)

### ● 出産・入学おめでとうセットの提供

(所管課) 市民生活課、指導室

子どもの出生をお祝いするため、記念品を贈呈するとともに、保護者の家計負担軽減のため、入学時に必要な学用品等の一部を贈呈します。(出産祝品贈呈事業3,100、新入学祝品贈呈事業10,219)



# 子育て世代に魅力的なまちづくり

## 学校教育の充実

### ● 小中一貫教育の推進 (所管課) 学校教育課、学務課、学校再編推進室

市立小・中学校に、順次、小中一貫教育制度の導入を進め、義務教育9年間を見通した教育課程に基づく指導を行います。併せて、地域学校協働活動推進員を配置し、コミュニティ・スクール※と地域学校協働活動の一体的推進の取組を進め、学力の向上や心身の健全な育成、「中1ギャップ」や不登校の解消を目指します。また、義務教育学校の設置に向けた取組を進めます。(小中一貫教育推進事業

※小学6年生と中学1年生の交流



27,450、学校建設事業(義務教育学校分)10,000)

※コミュニティ・スクールとは、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」に向けて、「学校運営協議会」を設置した学校をいいます。学校運営協議会は、地域住民や児童生徒の保護者、地域学校協働活動推進員、学校職員などで構成され、学校運営に必要な支援に関して協議を行います。

### ● 誰一人取り残さない学びの保障 (所管課) 指導室

不登校児童生徒の多様な学びの場を確保するため、校内教育支援センター「ハートフルルーム」を設置するとともに、スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーの充実や学習指導員の配置などに取り組めます。加えて、4月に開校予定の夜間中学「ほしぞら分校」において、学び直しを支援するとともに、不登校生徒の受け入れを行います。

(ハートフルスクールプロジェクト推進事業22,281、スクールソーシャルワーカー活用事業38,337 ほか)

### ● 給食費の保護者負担の軽減 (所管課) 学務課

小・中・特別支援学校において、保護者負担軽減のため、物価高騰による給食費の材料費高騰分及び給食費の一部について支援を行います。

(学校給食費支援事業142,252)

### ● 学力の向上 (所管課) 学校教育課、指導室

小・中学校に非常勤講師を派遣し、習熟度別や課題別の少人数授業を実施します。併せて、スタディサポーターの派遣、授業でのデジタル教科書の活用、タブレット端末で使用できる学習支援アプリの家庭学習での活用などを進め、児童生徒の学力の向上を図ります。(きめ細かな指導体制推進事業42,704、学力ブラッシュアップ推進事業14,754、学校ICT活用推進事業39,428)



※自分の考えをつくり、表現する子どもの姿

### ● ESDの推進 (所管課) 学校教育課指導室

(連携課) 防災危機管理室、世界遺産・文化財室、生涯学習課、環境保全課、教育みらい創造室

小・中・特別支援学校がそれぞれの地域特性を活かしながら行う、世界遺産、環境、福祉、防災・減災等の特色ある教育活動を支援し、持続可能な社会の創り手の育成を目指します。

(おおむた・みらい・ESD推進事業3,100)



※宮原坑子どもボランティアガイド

# 誰もが安心して元気に暮らせるまちづくり

## 地域コミュニティの活性化

(所管課) 地域コミュニティ推進課

地域コミュニティの活性化を目指し、防犯・防災、環境美化など日常における身近な生活課題の解決や会員相互の親睦などの地域の自主的な取組みを支援します。

あわせて、地域コミュニティ組織が維持管理する防犯灯等の電気料を全額市で負担するとともに、引き続き、防犯灯の設置やLED化にかかる経費の一部を補助し、地域コミュニティの負担を軽減します。(校区まちづくり協議会等活動支援事業など124,202、防犯灯及び街路灯設置支援事業など34,000)

## 健康づくり・フレイル予防

ウォーキング等の運動の促進や健康に関する測定・相談などを行い、健康づくり活動に継続的に取り組む市民の増加を目指します。また、様々なフレイル予防活動を推進し、誰もが生涯にわたって元気に暮らすための健康づくりを促進します。

(健康づくり推進事業1,500、保健事業と介護予防の一体的実施事業6,649、フレイル予防事業8,513)

(所管課) 健康づくり課



※健康フェアの様子

## 誰もが安心して移動できる公共交通

(所管課) 国県道路・地域交通対策課

誰もが安心して移動できる持続可能な公共交通サービス体系の構築に向け、地域のニーズに応じた生活交通を確保するとともに、市内外との広域移動の利便性向上を図る取組を行います。(生活交通支援事業1,690、地域交通利便性向上事業3,500、生活交通対策事業2,068)

## 地域共生社会の実現に向けて

### ● 合理的配慮提供の支援 (所管課) 福祉課

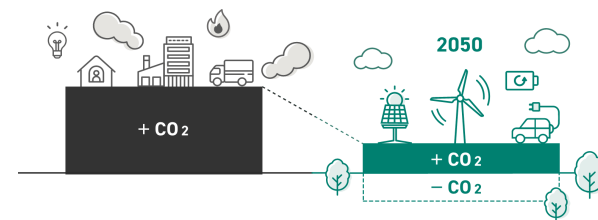
事業者が合理的配慮の提供を行う際の費用を助成し、障害のある方の社会参加に向けた環境整備を進めます。(合理的配慮提供支援事業2,000)

※合理的配慮とは、障害のある方の人権と基本的自由及び実質的な機会の平等が、障害のない方と同様に保障されるために行われる「必要かつ適当な変更及び調整」のこと。

## 人と環境にやさしいまちへ

### ● ゼロカーボン都市に向けて (所管課) 環境保全課

EV車の普及のため、充電設備の設置促進に向けた検討や、環境家計簿アプリの活用など市民のエコ行動の実践につながる取組を進めます。また、危険な暑さが見込まれるときに開設するクーリングシェルターの指定・周知啓発を図ります。(ゼロカーボン推進事業1,000)



出典：環境省ホームページ

### ● 子どもたちに美しい川や海を残すために (水洗化促進キャンペーン) (所管課) 環境業務課、環境保全課、下水道課

公共下水道や合併処理浄化槽への切り替えに対する支援の拡充と、広報・啓発の充実・強化により、各家庭の水洗化を促進します。(浄化槽設置整備事業など244,545、水洗化普及促進事業73,000)

### ● 新たなごみ処理施設の整備 (所管課) 環境総務課

令和10年7月の供用開始に向けて、大牟田・荒尾清掃施設組合が取り組む新たなごみ処理施設の整備を進めます。(新たなごみ処理施設の整備促進事業39,390)



## まちなかの活性化

### ●官民連携によるまちなか再生・活性化 (所管課) 産業振興課

官民連携による将来ビジョンに基づく取組や若者が主体的にまちづくりに取り組む仕組みづくりを進めます。併せて、賑わい創出に向けたイベントや若者が集まる場づくり等に取り組むことで、まちなかの再生・活性化を図ります。

(官民連携まちなか再生推進事業8,500、若者発!つながるまちなかづくり事業3,140、まちなかストック活用事業669)



※駅西口でのイベントの様子

## 延命公園エリアの魅力創出

### ●総合体育館および延命公園エリアの整備

(所管課) 都市計画・公園課、観光おもてなし課、スポーツ推進室

延命公園エリアにおいて、総合体育館「おおむたアリーナ」がオープンし、これからは市民体育館の解体を行うとともに、その跡地に新たな駐車場や芝生広場の整備を進めます。また、動物園においても、動物福祉に配慮した飼育施設の整備に取り組むこととしております。さらには、公園内にインクルーシブ遊具や案内板の設置などの整備も進めることとしており、今後はこうした各施設が有機的に連携することで回遊性を高め、延命公園エリアの更なる魅力の創出につながるよう取り組みます。

(延命公園整備事業41,000、総合体育館等整備事業316,338)

### ●スポーツツーリズムの推進 (所管課) スポーツ推進室

「おおむたアリーナ」のオープニングイベントを皮切りに、トップレベルの大会の開催や選手との交流機会を創出し、スポーツを通じたまちの賑わいや地域経済の活性化を図ります。

(スポーツツーリズム推進事業2,400)

## 浸水対策と災害対応力の強化

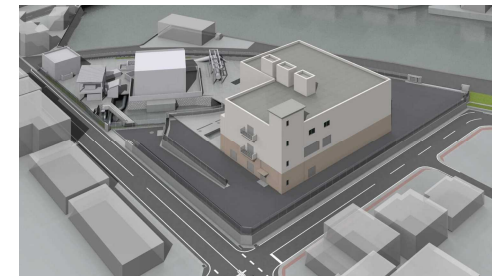
### ●排水対策基本計画に基づく浸水対策の展開

(所管課) 都市計画・公園課、土木管理課、土木建設課、流域治水推進室、下水道課、施設課

排水対策基本計画に基づき、ハード・ソフトの両面から効果的・効率的な浸水対策を実施し、浸水被害の軽減に取り組めます。主な取組として、引き続き三川新ポンプ場の建設や三田堤の改良工事、手鎌野間川の河川改良等を実施します。また、新たに白川ポンプ場のポンプ増設や歴木地区の樋門増設、船津新川堤防嵩上げ工事等に取り組めます。

(道路新設改良事業のうち327,600、都市下水道改良事業575,000、雨水調整施設整備事業100,000、河川改良事業130,000、手鎌野間川河川改良事業109,800、公共下水道雨水対策事業2,113,719 ほか)

※三川新ポンプ場イメージ



### ●災害対応力の強化 (所管課) 防災危機管理室

※防災訓練の様子



大雨時に溢水の恐れがある河川や冠水の恐れがある道路について、水位計のデータ観測およびカメラ映像による常時監視を行い、有事における災害対応力の強化を図ります。あわせて、災害対策本部設置運営訓練の実施のほか、地域の防災訓練による防災意識の向上や地域での避難所開設の支援等に取り組めます。

(地域防災力強化事業2,694、災害対策本部機能強化事業3,493)

# わたしたちのまちの魅力をもっと知ってもらうために

## ● まちの魅力アップと市内外へのプロモーション ～おおむたPRキャンペーン～

(所管課) 広報課

本市の住みやすさ(多くの元気な産業があり、働く場があること、充実した交通アクセス、教育環境・医療・福祉の充実等)や観光資源(大蛇山や動物園等)などをメディアやイベントを活用し、PRすることにより、本市の知名度向上とイメージアップを図ります。(シティプロモーション推進事業20,000、おおむたPRキャンペーン事業20,000)

※福岡県庁でのプロモーション



## ● 観光基本計画の推進 (所管課) 観光おもてなし課

※大牟田市動物園

市公式観光サイト「おおむたOne plate」をはじめとした情報発信や来訪者の市内飲食店等利用を促すクーポンの発行、さらには、動物園整備による魅力向上などに取り組み、交流人口の拡大を図ります。(観光情報発信事業6,192、域内回遊促進事業9,208)



## ● 移住・定住の促進 (所管課) 広報課

本市の魅力である住みやすさについて、様々なプロモーション活動を行うことと併せて、移住支援制度やお試し居住の仕組み等を活用し、移住人口の増加を図ります。

また、市民、特に若い世代が本市の魅力を再認識し、郷土への愛着や誇りを醸成する機会を増やすことで、定住の促進を図ります。(移住定住促進事業14,028)



## おおむたの情報はコチラから



Facebook



X (旧Twitter)



LINE